



令和3年度 宇和島徳洲会病院 入職式



4月1日に入職式が行われました。今年度は看護師9名、介護福祉士1名、看護補助1名、臨床検査技師1名、作業療法士7名、管理栄養士1名、介護支援専門員1名、事務員4名、調理師1名、合計26名の新入職員を迎えることができました。

たくさんの仲間を得てより一層質の向上を目指し、地域の皆さまの健康と生活を守る病院として精進してまいります。

新入職員の抱負

看護師 宮本 小夏

幼いころからの夢であった看護師として働くことに喜びを感じていると同時に不安や緊張感も日々感じています。これから知識や技術を学んでいだけでなく、業務もしっかり覚えて少しでも患者さまに安心感や笑顔を与えられるよう努力します。

臨床検査技師 河野 寿治

現場で活躍している先輩方から多くのことを学び、技術の向上を目指すとともに、より深い専門知識を身に付け、迅速かつ正確な検査結果を出すことのできる臨床検査技師になれるよう精一杯頑張ります。

作業療法士 中村 菜々

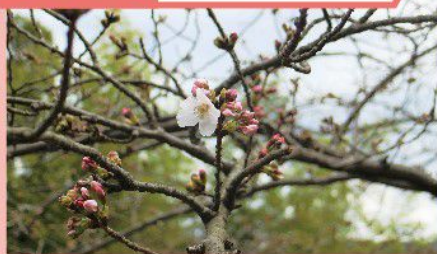
いち早く仕事に慣れ、患者さまに寄り添う医療や質の高い医療を提供できるように向上心を持ち日々精進してまいります。そして、患者さまから信頼される医療従事者となれるよう一層努力いたします。

医師事務 篠崎 智衣

患者さまが安心して治療を受けられるサポートができるよう、コミュニケーションを大切にしていきたいです。また、宇和島出身なので、生まれ育った宇和島に貢献できるよう日々努力してまいります。



宇和島 いいトコロ



開花宣言

宇和島市は桜の開花が全国で最も早い地域の一つです。2006年に測候所が無人化されましたが、気象庁のOBの方を中心に「さくら観測隊」の皆さんが標本木を観測し、宇和島市独自の開花宣言を行っています。今年の開花は3/12(金)。広島に次いで全国で2番目、宇和島観測史上最も早い開花宣言となりました。



Uwatoku Guide -ウワトク ガイド-

～病院を支える様々なスタッフ～

リハビリテーション科

リハビリテーション科室長の堀内です。私は以前、県外の病院に勤めていましたが、当院が開院して2年目に地元の宇和島に戻り入職しました。

当時のリハスタッフは私を含め6人しかおらず、人手不足の状態でした。「病气や怪我に休日は無い」との考えから、患者さまに十分なリハビリを提供できる体制づくりを目指し、毎年スタッフを増やしてきました。



この4月には新たに7名の新入職員を迎え、総勢47名のリハビリテーション科になります。患者さまに必要なリハビリを365日提供できる体制に、また一歩近づけると思います。

今後も地域の皆さまのお役に立てるよう、更なる質の向上を目指しながらスタッフ一丸となって頑張りたいと思っております。

リハビリテーション科には理学療法士(PT)、作業療法士(OT)、言語聴覚士(ST)がいます。入院患者さま、外来患者さまの他、訪問看護ステーションや通所リハビリテーションの利用者さまへのリハビリも行います。

理学療法士とは

関節の動きや筋力を向上させる訓練、麻痺の改善を目指す訓練、立つ・歩くなどの基本的動作の訓練などを行い、日常生活能力の向上を目指します。



長下肢装具を用いての歩行練習



ホンダ歩行アシストを用いての歩行練習



作業療法士とは

「作業」とは、人の日常生活に関わる全ての活動を指しています。生活動作の練習から趣味活動にいたるまで幅広い訓練を行います。



手のつまみや肩をあげるためのリハビリ用具



体が動かせず、言葉を出すことがむずかしい方が使用するコミュニケーション機器

言語聴覚士とは

言葉によるコミュニケーションが難しい方に訓練を行います。また摂食・嚥下の問題にも専門的に対応します。

